平成29年度第3回 地域連携推進機構運営会議 議事要旨

日 時: 平成29年6月29日(木) 10:00~11:20

場 所:本部管理棟2階 第2会議室

出席者: <u>須加原 一博</u> (議長 (機構長)), <u>屋 宏典</u> (副機構長 兼 産学官連携部門長), <u>背戸 博史</u> (地域連携企画室長), <u>遠藤 光男</u> (生涯学習推進部門長), <u>玉城 理</u> (産学官連携部門 専任教員), <u>小島 肇</u> (地域連携企画室 特命教員), <u>島袋 亮道</u> (地域連携企画室 特命教員), <u>柴田 聡史</u> (生涯学習推進部門 専任教員), <u>空閑 睦子</u> (生涯学習推進部門 特命教員), <u>瀬名波 出</u> (産学官連携部門 併任教員), 金城 邦夫 (総合企画戦略部 地域連携推進課長)

欠席者: <u>宮里 大八</u> (地域連携企画室 特命教員), <u>糸数 温子</u> (生涯学習推進部門 特命教員), <u>新川 武</u> (産学官連携部門 併任教員), 新田 早苗 (総合企画戦略部長)

陪席者: <u>嘉目 克彦</u>(監事), 下地 孝之 (総合企画戦略部 地域連携推進課 課長代理), <u>與儀 あゆみ</u> (総合企画戦略部 地域連携推進課 産学連携推進係長), <u>菅野 達之</u> (総合企画戦略部 地域連携推進課 課員), <u>仲嶺 天展</u> (総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係員), <u>天願</u> 翔太 (総合企画戦略部 地域連携推進課 産学連携推進係員)

※審議に先立ち、5月25日開催の平成29年度第2回運営会議議事要旨案について確認があり、了 承された。

<審議事項>

議長から、次の3つの事項について機構の今後の対応について審議を行う旨提案があり、各担当から説明の上、審議を行った。

1. 地域連携推進機構非常勤講師 (コーディネーター) の採用について

島袋准教授,金城課長から,資料(審議1)に基づき「沖縄型産業中核人材育成事業」,「知的・産業クラスター支援ネットワーク強化事業(大学等研究者の学外連携促進)」における採用予定者について説明があった。

審議の結果, 原案どおり了承された。

2. 平成30年度概算要求について

金城課長から、資料(審議2)に基づき平成30年度の戦略3及び取組に関する概算要求事項について説明があった。

審議の結果、原案どおり了承された。

3. 琉球大学発ベンチャー認定について

屋部門長から、資料(審議3)に基づき当該案件に係る審査結果等について説明があった。 審議の結果、原案どおり了承された。

<報告事項>

議長から、次の9つの事項について機構の現状の認識と情報の共有を図るため、各担当から報告を 行うよう発言があった。

- 1. 沖縄型産業中核人材育成事業について 島袋准教授から,資料(報告1)に基づき当該事業の概要について報告があった。
- 2. 知的・産業クラスター支援ネットワーク強化事業(大学等研究者の学外連携促進)について 金城課長から,資料(報告2)に基づき当該事業の概要について報告があった。
- 3. 離島教育環境改善事業について 金城課長から、資料(報告3)に基づき当該事業の概要について報告があった。
- 4. アクティブ・シンクタンク事業における目的別人材育成プログラムについて 背戸室長から、資料(報告4)に基づき当該プログラムの募集について報告があった。
- 5. 国立大学法人琉球大学, 一般財団法人沖縄美ら島財団, 竹富町及び竹富町商工会との包括連携協定の締結について

金城課長から、資料(報告5)に基づき当該協定の締結について報告があった。主な意見については以下のとおり。

- ・ 昨日の役員会において審議され了承されたが、大学の意思決定の方法としてふさわしかった のか。(嘉目監事)
- ・ 本来であれば当会議において審議してから役員会に挙げる案件であったが、当該協定の締結 式と役員会の日程の都合上、今回のような段取りとなってしまった。今後はしかるべき手続 きを踏んでいくこととしたい。(金城 課長)
- ・ 先方主導の案件であっても、地域の期待・ニーズに適確に応えるためには段階を踏んだ適正 な検討を行わなければならない。(須加原 議長)
- 6. 成長分野リーディングプロジェクト創出事業研究委託業務(沖縄の有用生物資源を活用したヒト介入試験モデルの構築)について

玉城准教授から、資料(報告6)に基づき当該事業について報告があった。

- 7. 平成29年度産学官金共同研究スタートアップ支援事業の公募について 屋部門長から、資料(報告7)に基づき当該事業の公募について報告があった。
- 8. 平成29年度COC+事業中間評価について 遠藤部門長から,資料(報告8)に基づき当該評価の調書について報告があった。
- 9. 各室・部門の当面の活動予定(主要事項)について 各室・部門から、資料(報告9)に基づいてそれぞれ報告があった。